

2015年度(平成27年度) 事業報告書

2015年4月1日から2016年3月31日まで

特定非営利活動法人 植物工場研究会

(1)特定非営利活動に係る事業

事業部名	事業内容	実施内容
	■国際部発足	12月 海外展開・海外との交流を強化するために国際部を設置、その責任者の配置
企画部	国際交流委員会 ■英語での見学案内	英語の見学案内
	■海外向け広報	◆ニュース&イベント、映像で見る植物工場、見学案内、勉強会、千葉大学との共催の研修、NPOの研修、植物工場に関する本の紹介などをHPにて英語で紹介を始めた ◆英語記事執筆による海外メディア(雑誌)での連載。その他海外メディアの取材対応、海外企業・機関対応など
	■特別講演会	2016年1月21日 千葉大学の共催により、特別講演会「グローバル植物工場シリーズ:Climate Democracy-世界のための植物工場」を開催 (講演&パネルディスカッション) 講演: 「Overview of plant factories with Artificial lighting (PFAL)-Past, present and future -」 NPO植物工場研究会 古在豊樹 「Climate Democracy-a vision for the future of networked and computationally driven food system」米国マサチューセッツ工科大学メディアラボ ケイラブ・ハーパー 110名の参加者
	■特別セミナー	2015年11月19日 米国企業のプライベート講演会を開催「米国LEDメーカーから見た北米・世界の植物工場市場」(講演&質疑応答&ディスカッション&交流会) ◆イントロ講演「グローバル植物工場市場の動向」国際部 林 絵理 ◆講演「LEDとグローバル植物工場市場」米国企業 ◆質疑応答・ディスカッション・交流会 日本企業12社の参加
	■海外研修生	千葉大学と共同して、モンゴル、ベトナムから、3名の研修生を受け入れた。
	■国際会議	パナマにおいて植物工場国際会議開催するための企画・準備を行い、NPO植物工場研究会、パナマ政府、パナマ大学、パナマ工業大学、千葉大学の協力のもとに5月20日～22日開催に至った。
理事会		【第1回】2016年2月26日 13:30～15:00 定数23 (定足数12) 出席数20名 (うち委任状7名) 第1号議案 2015年度事業報告書(案) (総会付議事項) 第2号議案 2015年度活動計算見直し 第3号議案 2016年度活動計画書(案) (総会付議事項) 第4号議案 2016年度活動計算方針 第5号議案 理事の選任・辞任について 第6号議案 理事長・副理事長の選任について 第7号議案 監事の再任について (総会付議事項) 第8号議案 役員名簿(案)
総会		【定期総会】2015年6月19日 13:00～14:10 社員総数179 (定足数90) 出席数103名 (うち書面表決者34名、表決委任者50名) 第1号議案 2014年度 事業報告の件(案) 承認の件 第2号議案 2014年度 計算書類 承認の件、並びに監査報告 第3号議案 2015年度 活動計画の件(案) 承認の件 第4号議案 2015年度 活動予算書(案) 承認の件 第5号議案 監事の辞任・選任について 第6号議案 理事長の報酬について 以上の全議案について承認された

事業部名	事業内容	実施内容
研究開発事業部	<p>■農林水産省の平成27年度補正予算による事業「農林水産業におけるロボット技術研究開発実証事業(研究開発)」及び「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」(3年度:最終年度)、「農山漁村の6次産業化対策事業」に応募し、採択された。</p> <p>「農林水産業におけるロボット技術研究開発実証事業(研究開発)」の目的は、アジア地域の施設規模や気象条件に適合し、植物工場の環境を統括的に制御する統合環境制御システムに光合成速度制御を組み込む事で、高品質、低コスト且つ安定的な青果物の生産を可能にし、産業化を進展させることである。</p> <p>「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」は東日本大震災の被災地の一つである福島県において農業生産を復興するための支援事業である。</p> <p>「農山漁村の6次産業化対策事業」の目的は、トマトの生産工程を定植から緑熟期と緑熟期から赤熟期」のポストハーベスト工程に分割し、利用者の求めるニーズに合わせ、生産から販売までのバリューチェーンを高めることにある。</p>	<p>「農林水産業におけるロボット技術開発実証事業(研究開発)」はNPO植物工場研究会が実施事業体として、農林水産省の窓口となり、千葉大学、愛媛大学、三菱樹脂アグリドリーム、イワタニアグリグリーン、日本電気、タツノの参加のもとに平成27年単年度で開発を進めた。</p> <p>「農林水産業におけるロボット技術開発実証事業(研究開発)」の事業費は総額52.0百万円のうち農林水産省の補助金額50.0百万円、自己負担額2.0百万円で開発に取り組んだ。(内、NPO予算17.7百万円(自己負担金額2.0百万円含む))</p> <p>「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」はNPO植物工場研究会が実施事業体として、農林水産省の窓口となり、日本電気、千葉大学、の参加のもとに事業計画3年間の最終年度となる平成27年度開発を進めた。</p> <p>「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」では植物工場の高収量化・高効率生産に向けた統合型環境制御システムの開発の委託事業で事業費は24.0百万円である。(内、NPO予算13.6百万円)</p> <p>「農山漁村の6次産業化対策事業」ではNPO植物工場研究会が実施主体として、千葉大学と以下の研究、調査を行った。① トマトを緑熟期で収穫し、貯蔵室における追熟技術の確認、②木熟果と追熟果の品質差異の検討と利用者の評価、③流通/販売者の評価 その結果、追熟技術の実用性、消費者、流通/販売者の高い評価を確認し、2016年度以降さらに拡大した研究・調査を行うこととなった。</p>
	1) 養液コントローラー調査研究委員会	1) 2015年6月12日発足 イオン別養液コントローラの開発および養液管理学習システムの開発を行い、あわせて、その理論的基礎を調査研究する。(委員構成別紙)
	2) 植物照明LED調査研究委員会	2) 2015年10月5日発足 人工光型植物工場におけるLED照明および施設園芸におけるLED補光を調査研究対象とする。LED照明に関する用語整理、測定基準、評価基準、商品規格などの立案、および植物の光応答文献などの整理を当面の業務とする。LEDを用いた照明システムも調査研究の範囲とする。 委員会委員は、LED関連メーカー企業、LED植物工場企業、大学、研究所、および委員会が必要とした者で構成される。委員は、NPO植物工場研究会関係者などには限定しない。(委員構成別紙)
	3) 人工光型植物工場作業性向上調査研究委員会	3) 2016年2月23日発足予定 人工光型植物工場に特化して、作業性の向上を目的とした標記調査研究委員会を、NPO植物工場研究会の下に設置。第1回目の委員会を2016年2月に開催予定、その後は、3~4か月に1回のペースで開催し、2016年度中に方向性をまとめた報告書を作成予定。(委員構成別紙)
	4) 閉鎖型太陽光植物工場調査研究委員会	4) 2016年2月初旬に発足予定 太陽光利用型植物工場の閉鎖型管理ができれば、そのメリットは①害虫や病原菌の侵入がなくなり、発生リスクは大きく減少する、②湿度やCO2濃度の制御が容易となり、光合成が促進される、③蒸散によって放出された水分を回収して再利用することができ、栽培に必要な水量は激減する。一方、気温の上昇を換気以外の方法で抑える必要があり、なんらかの方法で、施設内に透過する日射を制限し、施設内から熱エネルギーを除去する必要がある。太陽光利用完全閉鎖型植物工場の実現を志す。企業、研究機関を結集し、全国規模の協議会を結成する。本協議会は、太陽光利用完全閉鎖型植物工場システムの開発に関わる団体・個人である正会員および本協議会の趣旨に賛同するその他の団体・個人である賛助会員から構成される。(委員構成別紙)

事業部名	事業内容	実施内容																																																																																													
支援事業部	<p>■拠点事業として施設管理・保守および運営管理の支援業務</p> <p>■植物工場見学者受入</p> <p>見学のみコース(¥500/人)、 講義付見学コース(¥2,200/人)</p> <p>2011年6月～3月 4,172人(NPO窓口) 855人(コンソ扱い)</p> <p>2011年度計 5,027人</p> <p>2012年4月～3月 5,878人(NPO窓口) 555人(コンソ扱い)</p> <p>2012年度計 6,433人</p> <p>2013年4月～3月 4,787人(NPO窓口) 629人(コンソ扱い)</p> <p>2013年度計 5,416人</p> <p>2014年4月～3月 4,898人(NPO窓口) 350人(コンソ扱い)</p> <p>2014年度計 5,248人</p> <p>2015年4月～3月 3,918人(NPO窓口) 180人(コンソ扱い)</p> <p>2015年度計 4,098人</p> <p>2011年度～2015年度計 26,222人</p>	<p>・新規人工光型植物工場建設の支援</p> <p>・共有施設の維持管理</p> <p>・共有施設の運用調整</p> <p>・棟別の月次の消費電力の実地検針</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">参加者数</th> <th colspan="3">NPO窓口</th> <th rowspan="2">コンソ扱い</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>見学のみ</th> <th>講義付</th> <th>小計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>119人</td><td>62人</td><td>181人</td><td>13人</td><td>194人</td></tr> <tr><td>5月</td><td>92人</td><td>70人</td><td>162人</td><td>22人</td><td>184人</td></tr> <tr><td>6月</td><td>239人</td><td>226人</td><td>465人</td><td>66人</td><td>531人</td></tr> <tr><td>7月</td><td>128人</td><td>182人</td><td>310人</td><td>11人</td><td>321人</td></tr> <tr><td>8月</td><td>204人</td><td>57人</td><td>261人</td><td>4人</td><td>265人</td></tr> <tr><td>9月</td><td>283人</td><td>58人</td><td>341人</td><td>17人</td><td>358人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>289人</td><td>170人</td><td>459人</td><td>11人</td><td>470人</td></tr> <tr><td>11月</td><td>459人</td><td>228人</td><td>687人</td><td>7人</td><td>694人</td></tr> <tr><td>12月</td><td>116人</td><td>79人</td><td>195人</td><td>9人</td><td>204人</td></tr> <tr><td>1月</td><td>124人</td><td>274人</td><td>398人</td><td>12人</td><td>410人</td></tr> <tr><td>2月</td><td>158人</td><td>113人</td><td>271人</td><td>4人</td><td>275人</td></tr> <tr><td>3月</td><td>164人</td><td>24人</td><td>188人</td><td>4人</td><td>192人</td></tr> <tr><td>計</td><td>2375人</td><td>1543人</td><td>3918人</td><td>180人</td><td>4098人</td></tr> <tr><td>平均</td><td>198人</td><td>129人</td><td>327人</td><td>15人</td><td>342人</td></tr> </tbody> </table>	参加者数	NPO窓口			コンソ扱い	合計	見学のみ	講義付	小計	4月	119人	62人	181人	13人	194人	5月	92人	70人	162人	22人	184人	6月	239人	226人	465人	66人	531人	7月	128人	182人	310人	11人	321人	8月	204人	57人	261人	4人	265人	9月	283人	58人	341人	17人	358人	10月	289人	170人	459人	11人	470人	11月	459人	228人	687人	7人	694人	12月	116人	79人	195人	9人	204人	1月	124人	274人	398人	12人	410人	2月	158人	113人	271人	4人	275人	3月	164人	24人	188人	4人	192人	計	2375人	1543人	3918人	180人	4098人	平均	198人	129人	327人	15人	342人
参加者数	NPO窓口			コンソ扱い	合計																																																																																										
	見学のみ	講義付	小計																																																																																												
4月	119人	62人	181人	13人	194人																																																																																										
5月	92人	70人	162人	22人	184人																																																																																										
6月	239人	226人	465人	66人	531人																																																																																										
7月	128人	182人	310人	11人	321人																																																																																										
8月	204人	57人	261人	4人	265人																																																																																										
9月	283人	58人	341人	17人	358人																																																																																										
10月	289人	170人	459人	11人	470人																																																																																										
11月	459人	228人	687人	7人	694人																																																																																										
12月	116人	79人	195人	9人	204人																																																																																										
1月	124人	274人	398人	12人	410人																																																																																										
2月	158人	113人	271人	4人	275人																																																																																										
3月	164人	24人	188人	4人	192人																																																																																										
計	2375人	1543人	3918人	180人	4098人																																																																																										
平均	198人	129人	327人	15人	342人																																																																																										
支援事業部	<p>■震災・復興事業等の技術サポート</p> <p>■コンサルティング</p> <p>■国内外からの研修依頼への対応</p> <p>■連携</p>	<p>・福島県、宮城県からの復興事業としての植物工場に関する問合せ、サポート要請に積極的にNPOとして対応した。</p> <p>・農林水産省から福島県復興事業として平成25年度に受託した「植物工場の高収量化・高効率生産に向けた統合型環境制御システムの開発」事業を継続した。本年度は3カ年計画の最終年度にあたり、システム開発と千葉大学植物工場4号棟と福島県における実証工場において実証とデータ収集を行うと共に福島県実証工場をベースとし、福島県を中心とする被災地農業関係者に対して普及促進へ向けた説明会・見学会を実施した。</p> <p>・東西しらかわ農協と共に、復興庁の「放射能の風評被害払拭と中山間地域における新たな農業モデル事業」として、人工光植物工場における低コスト・省力栽培するための栽培体系の構築と、高付加価値野菜の栽培方法の研究、野菜の鮮度保持表示による新たな市場開拓事業に参画した。</p> <p>・植物工場の導入のためのコンサルティング(2件)</p> <p>【国内】</p> <p>・5/14国際耕種株式会社(JICA筑波内)より16名(11か国12名+同行者4名) 「小農支援のための野菜栽培技術とマーケティング手法」という野菜栽培技術研修の一環として</p> <p>・8/4 (株)リコー 沼津事業所 CT&P事業部より6名 植物工場に関連したIT系ビジネス検討を進めるにあたり、実際の工場を見学し栽培～収穫、運営など全般に関する知識を得たいとして。</p> <p>・11/26 日本曹達株式会社 62名 全国営業会議と併せて毎年1回研修企画。テーマは、最近話題の「植物工場」をキーワードに実施。</p> <p>・1/27 全国野菜園芸技術研究会 200名 第6回トマト・キュウリ サミット2日目・視察研修の一環として。</p> <p>【海外】</p> <p>・11/26 国際機関APO(アジア生産性機構) 16名 日本国内の各種先進事例を視察。テーマは、「太陽光エネルギーを中心とする再生可能エネルギーの有効利用について」植物工場における太陽光の有効活用方策に強い関心を持つ。</p> <p>・12/10 一般社団法人日中科学技術文化センター19名 中国外国専門家局より、中国農業部発展計画司一行を日本に派遣し、研修・交流を行いたいと要請あったため。</p> <p>・1/29 Enza Zaden 4名(日本と韓国のエリアマネージャー) 日本の植物工場システムに興味を持っているため視察を実施。</p> <p>・一般社団法人生産者のための人工光型植物工場協議会(現一般社団法人日本植物工場産業協会)との連携</p>																																																																																													

事業部名	事業内容	実施内容																																																																																																		
広報普及・人材育成事業部	■展示会への出展 植物工場の普及・啓蒙のため、展示パネルの設置、プレゼン・デモモデルの実施、パンフレット配布を行った	・『アグロ・イノベーション2015』への出展 (青果物の生産技術・製品・サービスに加え、流通過程、消費の現場における技術・製品・サービスを展示) 会期:11/18~11/20、会場:東京ビッグサイト 主催:一般社団法人日本能率協会 主な出展物:統合型環境制御システム、光合成速度制御ロボット、千葉大学拠点植物工場紹介、等 (NPOブース内で開催期間中、光合成速度制御ロボットなどのプレゼンテーションを実施) 来場者数:16,968名(フルーツエキスポ含む)																																																																																																		
	■定例勉強会の開催	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>開催日</th> <th>NPO会員</th> <th>一般</th> <th>千葉大</th> <th>計</th> <th>見学会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>第85回</td><td>4/28</td><td>40人</td><td>19人</td><td>2人</td><td>61人</td><td>8人</td></tr> <tr><td>第86回</td><td>5/14</td><td>59人</td><td>36人</td><td>2人</td><td>97人</td><td>-</td></tr> <tr><td>第87回</td><td>6/24</td><td>57人</td><td>34人</td><td>3人</td><td>94人</td><td>-</td></tr> <tr><td>第88回</td><td>7/22</td><td>37人</td><td>15人</td><td>6人</td><td>58人</td><td>-</td></tr> <tr><td>第89回</td><td>8/26</td><td>38人</td><td>20人</td><td>2人</td><td>60人</td><td>-</td></tr> <tr><td>第90回</td><td>9/30</td><td>58人</td><td>13人</td><td>3人</td><td>74人</td><td>-</td></tr> <tr><td>第91回</td><td>10/28</td><td>49人</td><td>11人</td><td>1人</td><td>61人</td><td>-</td></tr> <tr><td>第92回</td><td>11/25</td><td>47人</td><td>16人</td><td>7人</td><td>70人</td><td>-</td></tr> <tr><td>第93回</td><td>12/22</td><td>42人</td><td>19人</td><td>1人</td><td>62人</td><td>-</td></tr> <tr><td>第94回</td><td>1/28</td><td>68人</td><td>95人</td><td>1人</td><td>164人</td><td>-</td></tr> <tr><td>第95回</td><td>2/24</td><td>67人</td><td>34人</td><td>3人</td><td>104人</td><td>-</td></tr> <tr><td>第96回</td><td>3/16</td><td>63人</td><td>36人</td><td>2人</td><td>101人</td><td>-</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td>625人</td><td>348人</td><td>33人</td><td>1006人</td><td>8人</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">情報交換会</p>	回数	開催日	NPO会員	一般	千葉大	計	見学会	第85回	4/28	40人	19人	2人	61人	8人	第86回	5/14	59人	36人	2人	97人	-	第87回	6/24	57人	34人	3人	94人	-	第88回	7/22	37人	15人	6人	58人	-	第89回	8/26	38人	20人	2人	60人	-	第90回	9/30	58人	13人	3人	74人	-	第91回	10/28	49人	11人	1人	61人	-	第92回	11/25	47人	16人	7人	70人	-	第93回	12/22	42人	19人	1人	62人	-	第94回	1/28	68人	95人	1人	164人	-	第95回	2/24	67人	34人	3人	104人	-	第96回	3/16	63人	36人	2人	101人	-	計		625人	348人	33人	1006人	8人
	回数	開催日	NPO会員	一般	千葉大	計	見学会																																																																																													
	第85回	4/28	40人	19人	2人	61人	8人																																																																																													
第86回	5/14	59人	36人	2人	97人	-																																																																																														
第87回	6/24	57人	34人	3人	94人	-																																																																																														
第88回	7/22	37人	15人	6人	58人	-																																																																																														
第89回	8/26	38人	20人	2人	60人	-																																																																																														
第90回	9/30	58人	13人	3人	74人	-																																																																																														
第91回	10/28	49人	11人	1人	61人	-																																																																																														
第92回	11/25	47人	16人	7人	70人	-																																																																																														
第93回	12/22	42人	19人	1人	62人	-																																																																																														
第94回	1/28	68人	95人	1人	164人	-																																																																																														
第95回	2/24	67人	34人	3人	104人	-																																																																																														
第96回	3/16	63人	36人	2人	101人	-																																																																																														
計		625人	348人	33人	1006人	8人																																																																																														
■研修会の開催(千葉大学・NPO植物工場研究会・日本施設園芸協会共催で実施、NPO植物工場研究会主催で実施)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>主催・共催</th> <th>日時</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>植物工場の基礎</td><td>共催</td><td>6/16-6/18</td><td>45人</td></tr> <tr><td>培養液管理</td><td>共催</td><td>7/7-7/9</td><td>32人</td></tr> <tr><td>NPO植物工場研究会特別研修</td><td>NPO主催</td><td>7/28</td><td>27人</td></tr> <tr><td>太陽光型植物工場の環境測定</td><td>共催</td><td>8/5-8/7</td><td>28人</td></tr> <tr><td>夏の学校<太陽光型></td><td>NPO主催</td><td>8/24-8/26</td><td>24人</td></tr> <tr><td>太陽光型栽培実践者研修</td><td>共催</td><td>9/15-17,10/14-16,11/10-12</td><td>15人</td></tr> <tr><td>植物工場ビジネス</td><td>共催</td><td>10/6-10/8</td><td>28人</td></tr> <tr><td>植物工場の日常管理</td><td>NPO主催</td><td>10/29-10/30</td><td>20人</td></tr> <tr><td>培養液管理</td><td>共催</td><td>12/1-12/3</td><td>31人</td></tr> <tr><td>人工光型栽培実践者研修</td><td>共催</td><td>12/15-12/17,1/12-1/14</td><td>18人</td></tr> <tr><td>人工光型植物工場の環境測定</td><td>共催</td><td>2/2-2/4</td><td>21人</td></tr> <tr><td>培養液管理</td><td>NPO主催</td><td>2/17-2/19</td><td>32人</td></tr> <tr><td>春の学校<人工光型></td><td>NPO主催</td><td>3/9-3/11</td><td>34人</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">文科省研修合同開催</p>	講座名	主催・共催	日時	人数	植物工場の基礎	共催	6/16-6/18	45人	培養液管理	共催	7/7-7/9	32人	NPO植物工場研究会特別研修	NPO主催	7/28	27人	太陽光型植物工場の環境測定	共催	8/5-8/7	28人	夏の学校<太陽光型>	NPO主催	8/24-8/26	24人	太陽光型栽培実践者研修	共催	9/15-17,10/14-16,11/10-12	15人	植物工場ビジネス	共催	10/6-10/8	28人	植物工場の日常管理	NPO主催	10/29-10/30	20人	培養液管理	共催	12/1-12/3	31人	人工光型栽培実践者研修	共催	12/15-12/17,1/12-1/14	18人	人工光型植物工場の環境測定	共催	2/2-2/4	21人	培養液管理	NPO主催	2/17-2/19	32人	春の学校<人工光型>	NPO主催	3/9-3/11	34人																																											
講座名	主催・共催	日時	人数																																																																																																	
植物工場の基礎	共催	6/16-6/18	45人																																																																																																	
培養液管理	共催	7/7-7/9	32人																																																																																																	
NPO植物工場研究会特別研修	NPO主催	7/28	27人																																																																																																	
太陽光型植物工場の環境測定	共催	8/5-8/7	28人																																																																																																	
夏の学校<太陽光型>	NPO主催	8/24-8/26	24人																																																																																																	
太陽光型栽培実践者研修	共催	9/15-17,10/14-16,11/10-12	15人																																																																																																	
植物工場ビジネス	共催	10/6-10/8	28人																																																																																																	
植物工場の日常管理	NPO主催	10/29-10/30	20人																																																																																																	
培養液管理	共催	12/1-12/3	31人																																																																																																	
人工光型栽培実践者研修	共催	12/15-12/17,1/12-1/14	18人																																																																																																	
人工光型植物工場の環境測定	共催	2/2-2/4	21人																																																																																																	
培養液管理	NPO主催	2/17-2/19	32人																																																																																																	
春の学校<人工光型>	NPO主催	3/9-3/11	34人																																																																																																	
■共催事業の開催	・「2015年度植物工場ビジネス戦略勉強会」①ビジネスコース ②環境制御とICTコースの実施:年6回/コース (合同会社TFMHY研究所と共催)																																																																																																			

事業部名	事業内容	実施内容																																																	
広報普及・人材育成事業部	■広報としてのマスコミ対応	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="660 249 769 284">取材日</th> <th data-bbox="769 249 870 284">掲載日放映日</th> <th data-bbox="870 249 979 284">媒体</th> <th data-bbox="979 249 1197 284">媒体名</th> <th data-bbox="1197 249 1589 284">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="660 284 769 437">3/3ロケハン 3/9→なし</td> <td data-bbox="769 284 870 437">3月31日</td> <td data-bbox="870 284 979 437">web公開</td> <td data-bbox="979 284 1197 437">「100Tokyo」</td> <td data-bbox="1197 284 1589 437">「クールジャパン」『国内最大規模の野菜工場』みらい第2を紹介。3/9みらい第2で撮影終了。トマトの撮影はなしに。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 437 769 543">3月18日</td> <td data-bbox="769 437 870 543"></td> <td data-bbox="870 437 979 543">書籍</td> <td data-bbox="979 437 1197 543">児童書</td> <td data-bbox="1197 437 1589 543">児童向けの書籍で、植物工場を扱うことになり、古在豊樹先生に、監修をお願い。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 543 769 672">6月30日</td> <td data-bbox="769 543 870 672">7月6日</td> <td data-bbox="870 543 979 672">新聞</td> <td data-bbox="979 543 1197 672">・電気新聞・農機新聞 ・農村ニュース・農経しんぼう</td> <td data-bbox="1197 543 1589 672">農業電化協会の第1回情報交換会の開催。 ①農水省中澤氏の講演②古在理事長の講義と見学</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 672 769 778">7月13日</td> <td data-bbox="769 672 870 778">9月9 2015/9/16</td> <td data-bbox="870 672 979 778">TV</td> <td data-bbox="979 672 1197 778">NHK-Eテレ</td> <td data-bbox="1197 672 1589 778">「これからの食料生産」小学5年対象社会科</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 778 769 907">8月4日</td> <td data-bbox="769 778 870 907">2015年9月号</td> <td data-bbox="870 778 979 907">雑誌</td> <td data-bbox="979 778 1197 907">「日経トップリーダー」 中堅・中小企業向け 月刊経営誌</td> <td data-bbox="1197 778 1589 907">古在先生に取材申込。『みらい』倒産について経営的視点で要因を分析し記事にするため、関係者に取材。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 907 769 1013">8月20日</td> <td data-bbox="769 907 870 1013">9月19日</td> <td data-bbox="870 907 979 1013">ミニコミ新聞</td> <td data-bbox="979 907 1197 1013">9/19号「リビングかしわ」 9/17、9/18配布予定</td> <td data-bbox="1197 907 1589 1013">東葛エリアの工場見学スポットを紹介する企画。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 1013 769 1143">12月11日</td> <td data-bbox="769 1013 870 1143">未定</td> <td data-bbox="870 1013 979 1143">TV</td> <td data-bbox="979 1013 1197 1143">ベトナムテレビ24</td> <td data-bbox="1197 1013 1589 1143">施設を使用しての農産物付加価値の可能性並びに施設園芸をベトナムに導入した場合の可能性と問題点について</td> </tr> <tr> <td data-bbox="660 1143 769 1248">11月9日</td> <td data-bbox="769 1143 870 1248">12月9日</td> <td data-bbox="870 1143 979 1248">新聞</td> <td data-bbox="979 1143 1197 1248">「日経産業新聞」</td> <td data-bbox="1197 1143 1589 1248">植物工場経営のためには利益率の高い葉草育成も必要（古在先生）</td> </tr> </tbody> </table>					取材日	掲載日放映日	媒体	媒体名	内容	3/3ロケハン 3/9→なし	3月31日	web公開	「100Tokyo」	「クールジャパン」『国内最大規模の野菜工場』みらい第2を紹介。3/9みらい第2で撮影終了。トマトの撮影はなしに。	3月18日		書籍	児童書	児童向けの書籍で、植物工場を扱うことになり、古在豊樹先生に、監修をお願い。	6月30日	7月6日	新聞	・電気新聞・農機新聞 ・農村ニュース・農経しんぼう	農業電化協会の第1回情報交換会の開催。 ①農水省中澤氏の講演②古在理事長の講義と見学	7月13日	9月9 2015/9/16	TV	NHK-Eテレ	「これからの食料生産」小学5年対象社会科	8月4日	2015年9月号	雑誌	「日経トップリーダー」 中堅・中小企業向け 月刊経営誌	古在先生に取材申込。『みらい』倒産について経営的視点で要因を分析し記事にするため、関係者に取材。	8月20日	9月19日	ミニコミ新聞	9/19号「リビングかしわ」 9/17、9/18配布予定	東葛エリアの工場見学スポットを紹介する企画。	12月11日	未定	TV	ベトナムテレビ24	施設を使用しての農産物付加価値の可能性並びに施設園芸をベトナムに導入した場合の可能性と問題点について	11月9日	12月9日	新聞	「日経産業新聞」	植物工場経営のためには利益率の高い葉草育成も必要（古在先生）
取材日	掲載日放映日	媒体	媒体名	内容																																															
3/3ロケハン 3/9→なし	3月31日	web公開	「100Tokyo」	「クールジャパン」『国内最大規模の野菜工場』みらい第2を紹介。3/9みらい第2で撮影終了。トマトの撮影はなしに。																																															
3月18日		書籍	児童書	児童向けの書籍で、植物工場を扱うことになり、古在豊樹先生に、監修をお願い。																																															
6月30日	7月6日	新聞	・電気新聞・農機新聞 ・農村ニュース・農経しんぼう	農業電化協会の第1回情報交換会の開催。 ①農水省中澤氏の講演②古在理事長の講義と見学																																															
7月13日	9月9 2015/9/16	TV	NHK-Eテレ	「これからの食料生産」小学5年対象社会科																																															
8月4日	2015年9月号	雑誌	「日経トップリーダー」 中堅・中小企業向け 月刊経営誌	古在先生に取材申込。『みらい』倒産について経営的視点で要因を分析し記事にするため、関係者に取材。																																															
8月20日	9月19日	ミニコミ新聞	9/19号「リビングかしわ」 9/17、9/18配布予定	東葛エリアの工場見学スポットを紹介する企画。																																															
12月11日	未定	TV	ベトナムテレビ24	施設を使用しての農産物付加価値の可能性並びに施設園芸をベトナムに導入した場合の可能性と問題点について																																															
11月9日	12月9日	新聞	「日経産業新聞」	植物工場経営のためには利益率の高い葉草育成も必要（古在先生）																																															
広報普及・人材育成事業部	■NPO植物工場研究会ニュース配信	<ul style="list-style-type: none"> ・No.67 植物工場産業の事業展開に関する調査事業報告書、他 ・No.68 日本生物環境工学会関東支部講演会のご案内15/7/3東京 ・No.69 フードビジネス推進機構シンポジウムのご案内15/9/14東京 ・No.70 南相馬市大型園芸施設整備事業(鹿島区南海老)公募型プロポーザルの実施 ・No.71 ビジネスマッチメイキング(個別商談会)および立食懇親会のご案内 ・No.72 イベント案内 新刊案内 																																																	